|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 和名 | マツリカ | 科名 | モクセイ科 |
| 学名 | *Jasminum sambac* |
| 英名 | Jasmin | インドネシア名 | Melati |
| 原産地 | アジアからアフリカの熱帯亜熱帯地方 | 用途 | 香、観 |

ほとんどの種は[白色](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%99%BD%E8%89%B2)または[黄色](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%BB%84%E8%89%B2)の[花](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%8A%B1)を咲かせます。いくつかの種では花は強い[芳香](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%8A%B3%E9%A6%99)を持ち、[香水](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%A6%99%E6%B0%B4)や[ジャスミン茶](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%82%B9%E3%83%9F%E3%83%B3%E8%8C%B6)の原料として使用されます。ジャスミンの花には幾つかの香気成分が含まれていますが、その中でもジャスミンの香りを特徴付ける独特な香気成分であるジャスモンは、未だ[工業](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B7%A5%E6%A5%AD)的[生産](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%9F%E7%94%A3)法は確立されておらず、自然の花から[抽出](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%8A%BD%E5%87%BA)し[精製](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%B2%BE%E8%A3%BD)するしか方法がないため、ジャスモンを主原料とした[香料](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%A6%99%E6%96%99)は非常に高価です。それと比べ、工業的生産法が確立されているジャスモン酸メチル系の香料は、安価で入手可能で、香水や[アロマオイル](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%AD%E3%83%9E%E3%82%AA%E3%82%A4%E3%83%AB)などとして一般あら的に広く出回っています。

和名は、サンスクリット語の「マーリカーmalika」に対して末梨華あるいは茉莉花の字があてられたものを音読みしたものです。また、インドのベンガル語では、「マリmali」と呼ぶらしく、そこから、茉莉の漢字があてられたという説もあります。